

医師の診断を受け、保護者が登園届けを記入する感染症

感染症名	感染しやすい期間（※）	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (りんご病)	発疹出現後の1週間前	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎 ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排出しているため注意が必要)	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水泡を形成している期間	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
突発性発疹	—	解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと
しらみ	—	受診をして駆除すること
とびひ	—	受診をして治療をすること
新型コロナウイルス感染症	感染させてしまう可能性がある期間は発症の2日前から発症後7～10日間程度とされている	医師により感染の恐れがないと認められていること
インフルエンザ	症状が有る期間(発症前24時間から発症後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した後5日経過し、かつ解熱後3日経過していること

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(—)としている。